

# 進路だより

約束を守る学年！

1年後、約束の地に向かう！

## 卒業後の動きと心得の確認

### 1. 公立高校合格発表後の意思確認について **※昨日入学意思確認書提出メ切日**

- 公立高校合格発表は前号でも確認しましたが、各高校 HP に合格者の受検番号が掲載されますので、それによって合否を確認してください。10:00 の合格発表直後は、例年、HP へのアクセスが集中してなかなか見ることができませんが 10:15 を過ぎると、アクセスが減って見るできるようになります。なお、公立高校は、電話での問い合わせには、一切対応がありません。合格通知は郵送されますが、17日に発送されるため、各家庭に届くのは18日以降になります。
- 公立高校の合格者(自己推薦での合格者を含む)は、前号の進路だよりに載せた通りの日程・要領で登校し、担任の先生と入学意思の確認をしてください。**合格した公立高校へ入学する意思がある生徒は、10:30~11:00に中学校に登校し、玄関で担任の先生に報告・確認で終わります。**
- 公立高校の入学を辞退する場合は、**『入学辞退届』を必ず提出してください。**※対象生徒は必ず持ち帰って下さい。
- 中学校では『入学意思確認書』によって確認した意思を、17日(火)の夕方までに、すべての公立高校に報告することになっています。なお、**17日(火)生徒本人と担任の先生で書類を確認した後、一切の変更ができません。**  
本日の段階でも、まだ判断に迷っている、合格発表日に決めるなど、相談がある場合は事前に担任の先生に報告しておきましょう。保護者の方とよく相談、確認しておいてください。
- 緊急の事故や不都合などで、指定の時間に遅れてしまう場合は、必ず担任の先生に電話連絡をしてください。
- **公立高校を不合格になってしまった場合、「私立高校入学への手続き」「追加合格」「2次募集」の手続きとなります。12:00~12:30に中学校に登校し、担任の先生と今後の予定の確認をします。**

#### 「私立高校入学への手続き」

入学金振込や入学手続きについて、合格通知や要項、HP に載っているので、期日厳守で手続きをお願いします。

#### 「公立高校の追加合格発表」

18日(水)の 9:30~16:30 に、公立高校の追加合格の発表があります。公立高校の追加合格の発表は、高校から中学校に対して電話で行われ、中学校からみなさんや保護者の方に意思確認を行うという手順になります。その上で、高校に対してすぐに返事をしなければなりません。ですから、前もって保護者の方とも相談して、追加合格が来た場合の答えを決めておいてください。また、中学校からの連絡がみなさんや保護者の方につながらないと、「追加合格を受ける」「辞退する」という決定について高校へ返事ができません。確実な連絡方法を担任の先生と確認しておいてください。なお、年によっては、追加合格の終了以前に入学手続きを締め切る私立高校もあります。追加合格を待ち続けて、私立高校の入学手続きの締め切りを過ぎてしまったということのないように、募集要項や合格通知などで締め切りの日時をしっかりと確認しておいてください。

#### 「2次募集(受検・受験したにもかかわらず、どこにも合格できなかった場合)」

[予想される進路]

○公立高校の第2次募集への出願

※19日(木)の 9:00 に各高校で第2次募集人員発表(各高校に掲示)。その日の夜(例年 22 時頃)に、北海

道教育委員会のHPで全道分の第2次募集人員発表。

※新聞発表は、次の日の朝刊になると思われます。

※23日(月)と24日(火)に第2次募集願書受付。校内締切は23日(月)。

○北海道有朋高校への出願…単位制は18日(水)15:00に出願締切、通信制も18日(水)15:00に出願締切

○私立高校の第2次募集への出願(ただし、募集がない場合もあります)(**新陽高校、山の手高校で若干名募集**)

○私立の通信制(3月下旬まで募集している学校がある)への出願

○就職(ただし、今年はハローワークを通じての求人がほとんどありません)

## 2. 卒業後の生活について

(1)「卒業したらすべて自由」といった、解放感だけで行動するのはたいへん危険です。常によく考え、節度と緊張感を保った生活をしてください。道立高校の順書を書いた人はわかると思いますが、卒業式が終わっても、

**3月31日までは中学校卒業見込みの身分**です。自覚をもって過ごしてください。

(2) 卒業式後の春休みは、気持ちのゆるみから、いろいろな事故を引き起こしやすい時期でもあります。事故のために、進学や就職の取り消しが現実のものになってしまう場合もあります。将来を失う事態にならないように、くれぐれも気をつけてください。

(3) 重要な用件がある場合以外は、中学校を訪問する必要はありません。また何らかの用事(部活動の参加を含む)で中学校を訪問する際は、事前に用事のある先生と必ず電話で連絡を取り、指示された時間に来るようにしてください。(基本的に午後4時30分以前の訪問はあり得ません)勝手な出入りは、絶対にしないでください。先輩として、後輩の学校生活に迷惑をかけることのないようにしてください。さらに、卒業後は『来客』の立場になることをふまえ、服装や頭髪、礼儀にも気配りをしてほしいと思います。

(4) 来年度以降、何らかの事情で再度受験する場合は、中学校卒業時の担任の先生と連絡を取ってください。卒業時の担任の先生が転勤などでいなくなっている場合は、その年度に進路係をしている先生と連絡を取るようになります。道内の上級学校は、出願手続きを中学校経由で行う学校が多いため、どの学校を受験するにしても、中学校と連絡を取って指示を受けることが必要です。

## 3. 上級学校進学が決定したみなさんへ

上級学校進学が決定したみなさんには、それぞれの学校から入学手続きの書類が送られてきます。内容をよく読んで、期日までに手続きをしてください。(すでに終わった人もいます。)入学手続きは、保護者の方とともに自分の責任において行うこととなります。期日に遅れると合格は取り消されますので、余裕をもって手続きをしてください。なお、春休みの登校日や入学式の時間などについて、保護者の方が直接高校へ問い合わせるケースが増えているそうです。特に公立高校からは、新入生に対する連絡は必ず文書で送るので、電話での問い合わせははしなくてほしいという連絡がきています。そして入学手続きが終わったら、(すでに終わった人も)早めに入学準備を始めてください。

新しい出発に際しての入念な事前の準備は、今後の自分の新しい学校生活において、大きな効果を上げることになるでしょう。

## 新年度のスタートに向けて

さて、今後それぞれの進学先から準備する物や日程などのお知らせが届きますので(すでに届いている人もいます)、保護者と一緒によく確認してください。また、事前登校がありますので、必ず参加してください。さらに高校によっては、課題が出る場合もあります。よいスタートを切れるよう、きちんと取り組みましょう。



**新年度の新しい生活の中で、自分の目指す自分に向かって活躍することを心から願っています!**